

八幡平RPA推進協議会（八幡平DMO・八幡平宿泊事業者・DTFA） RPAを活用した海外営業一括化による宿泊事業者の海外販路拡大事業

【事業概要】

- 八幡平の雪質を求めたインバウンド客需要が増加の中、慢性的な人手不足や高齢化によるITスキル不足で、インバウンド客への有効なプロモーションができておらず、地域の魅力を活かしきれていない。
- 八幡平DMOで海外営業を一括化するとともに、RPA導入により業務の自動化を図ることで、負担増にならない形で海外OTAを通じた海外販路の確立を実現し、持続的な地域連携モデルの構築を目指す。

【取組内容・スケジュール】

- 海外OTA向け営業代行参加事業者の募集、事業者の要件調整
⇒2019/5月～2020/3月
- 海外OTA選定
⇒2019/5～7月
- 海外OTA向け予約業務設計・試行運用開始
⇒2019/7～8月
- 業務フローに対するプロトタイプRPAの作成、実証実験
⇒2019/8～9月
- RPAの本格稼働
⇒2019/10月～2020/3月
- 地元に対する事業報告会
⇒2020/3月

【連携内容・実施体制スキーム】

- 八幡平RPA推進協議会は、八幡平DMO及び八幡平の宿泊事業者有志、DTFAで構成される。各主体の役割は以下の通り。
 - 八幡平DMO：RPAを活用した海外OTA上の予約獲得スキームの構築、域内宿泊事業者のさらなる参加促進
 - 八幡平宿泊事業者：早期予約狙いの宿泊部屋の提供
 - DTFA：事業推進のための企画調整・調査分析

